

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 10 月 4 日 (2007.10.4)

【公開番号】特開 2006-85544 (P2006-85544A)

【公開日】平成 18 年 3 月 30 日 (2006.3.30)

【年通号数】公開・登録公報 2006-013

【出願番号】特願 2004-271158 (P2004-271158)

【国際特許分類】

G 0 6 F 9/445 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 9/06 6 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 8 月 21 日 (2007.8.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータにインストールしたアプリケーションプログラムに当該アプリケーションプログラムの個別設定ツールにより、ユーザが当該アプリケーションプログラムをコンピュータ上で動作させて使用するために必要な初期設定を行うプログラムの個別設定方法であって、

前記アプリケーションプログラムに初期設定する項目の設定内容を記述したカスタマイズファイルを前記コンピュータに記憶させ、

前記個別設定ツールが当該カスタマイズファイルの記述内容に従って前記アプリケーションプログラムに初期設定を行うことを特徴とするプログラムの個別設定方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のプログラムの個別設定方法において、

前記個別設定ツールが初期設定する項目以外の拡張設定項目の初期設定を行う実行モジュールを前記コンピュータに記憶させ、

前記カスタマイズファイルに当該実行モジュールの識別情報を記述し、

前記個別設定ツールが当該カスタマイズファイルの記述内容に従って当該実行モジュールを起動し、

当該実行モジュールが前記アプリケーションプログラムに拡張設定を行うことを特徴とするプログラムの個別設定方法。

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 に記載のプログラムの個別設定方法において、

前記カスタマイズファイルに前記初期設定に係るユーザインタフェースを画面表示するか否かの設定を記述し、

前記個別設定ツールが、当該カスタマイズファイルにユーザインタフェースを画面表示する設定の記述がある場合にはユーザインタフェースを画面表示するとともに当該ユーザインタフェースからのユーザ入力に従って前記アプリケーションプログラムに初期設定を行うことを特徴とするプログラムの個別設定方法。

【請求項 4】

請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか 1 項に記載のプログラムの個別設定方法において、

前記カスタマイズファイルは、前記ユーザが使用するコンピュータを管理するシステム

管理者が記述することを特徴とするプログラムの個別設定方法。

【請求項 5】

インストールしたアプリケーションプログラムに当該アプリケーションプログラムの個別設定ツールにより、ユーザが当該アプリケーションプログラムをコンピュータ上で動作させて使用するために必要な初期設定を行うコンピュータシステムであって、

前記アプリケーションプログラムに初期設定する項目の設定内容が予め記述され、前記個別設定ツールが参照して当該記述内容に従って前記アプリケーションプログラムに初期設定を行うカスタマイズファイルを有することを特徴とするコンピュータシステム。

【請求項 6】

請求項 5 に記載のコンピュータシステムにおいて、

前記個別設定ツールが初期設定する項目以外の拡張設定項目の初期設定を行う実行モジュールを更に有し、前記カスタマイズファイルには当該実行モジュールの識別情報が更に記述されており、

前記個別設定ツールが当該カスタマイズファイルの記述内容に従って当該実行モジュールを起動して、当該実行モジュールが前記アプリケーションプログラムに拡張設定を行うことを特徴とするコンピュータシステム。

【請求項 7】

請求項 5 又は請求項 6 に記載のコンピュータシステムにおいて、

前記カスタマイズファイルに前記初期設定に係るユーザインタフェースを画面表示するか否かの設定が更に記述されており、

前記個別設定ツールが、当該カスタマイズファイルにユーザインタフェースを画面表示する設定の記述がある場合にはユーザインタフェースを画面表示するとともに当該ユーザインタフェースからのユーザ入力に従って前記アプリケーションプログラムに初期設定を行うことを特徴とするコンピュータシステム。

【請求項 8】

請求項 5 乃至請求項 7 のいずれか 1 項に記載のコンピュータシステムにおいて、

前記カスタマイズファイルは、前記ユーザが使用するコンピュータを管理するシステム管理者が記述したカスタマイズファイルを外部から受け付けて記憶することを特徴とするコンピュータシステム。